

## 1. 投稿原稿の種類

原著，症例報告および短報とし，他誌との重複は不可。和文のみ。

## 2. 原稿審査

当誌編集委員が審査を行い，採否を決定する。編集方針に従い，若干の修正を求めることがある。掲載号は当誌編集部が発行日等を考慮して決める。複数審査のため，原稿のコピーを2部（合計3部）同封すること。

## 3. 審査委員：（当誌編集委員）

金澤 康德（自治医科大学名誉教授）

後藤 由夫（東北大学名誉教授）

春日 雅人（国立国際医療研究センター名誉理事長）

柏木 厚典（社会医療法人誠光会草津総合病院理事長）

武田 純（岐阜大学大学院医学系研究科内分泌代謝病態学教授）

佐藤 謙（東北医科薬科大学若林病院院長）

## 4. 原稿の書式

- 1) 400字詰原稿用紙に横書きとし（4枚が1頁相当），原則として原著20枚以内，症例報告15枚以内，短報8枚以内とし，写真，図，表は合計でそれぞれ8枚，6枚，4枚以内とする。全体にページ数をつけること。
- 2) 第1枚目に表題，著者名（原則として3名以内），所属機関名とその所在地，校正の送り先，別刷りの必要な場合は別刷り送付先を明記のこと。
- 3) 論文要旨として冒頭に掲載するため，300字以内のものをつける（和文）。
- 4) ワードプロセッサを使用する場合はB5又はA4の大きさの用紙とし，原著8,000字，症例報告6,000字，短報3,200字以内とする。
- 5) 日本語又は外国語の Key Word を3～5個つける。
- 6) 薬品名は原則として一般名を用いる。
- 7) 図表類はできるだけ鮮明なものにする。簡単な図の場合はラフ原稿の状態でも作図するが，複雑な図（臓器内の図など）は，白紙に黒インクで鮮明に記入する（誌面にそのまま使用する）。  
写真，図，表1点は原稿用紙1枚に換算する。
- 8) 図表の挿入場所は本文中に明確に指示すること。またでき上がりのサイズに特に指示がある場合にはその旨記入すること。
- 9) 文字，句読点，かぎかっこなどは原稿用紙の1マスの1字ずつ，算用数字，欧文（小文字）は1マスに2字ずつ記入のこと。文字の字体（イタリック体など）および上付き，下付き（Ca<sup>2+</sup>，A<sub>1</sub>など）の指示は明確にする。
- 10) 文献は本文中に引用されているもののみを挙げ，引用番号は本文の引用順にする。著者が4名以上の場合は最初の3名を書き，・・・他，・・・et al とする。

書式は下記の通り（IM式）とする。

・雑誌の場合 番号) 著者名：論文テーマ，雑誌名 巻(号)：頁，年号

例) 1) 河原玲子，吉野正代，雨宮禎子，他：II型糖尿病における血糖コントロールとHbA<sub>1c</sub>およびHbA<sub>1c</sub>，糖尿病 28：629-631，1985

2) Bunn HF：Evaluation of glycosylated hemoglobin in diabetes patients. Diabetes 30：613-617，1981

・単行本の場合 番号) 著者名：書名，発行地，発行所，頁，年号

※原稿表紙に共同執筆者を含む全員の直筆の署名を必ず入れること。

※他文献から図表を引用する際，必要な場合は執筆者が転載許諾を得ること。

## 5. 掲載料 掲載料を徴収する。

## 6. 別刷 掲載論文の別刷りは30部まで無料とし，それ以上の場合には有料とする。

## 7. 著者校正 原則として一度行う。送付先を指定すること。

原著や著者校正済みのゲラの到着が遅い場合，編集部で責任校正を行うこともある。

## 8. 原稿の送り先（簡易書留にて下記へお送り下さい）

〒541-0046 大阪市中央区平野町3-2-8 淀屋橋MIビル TEL 06(6223)1556 FAX 06(6223)1414  
 (株)メディカルレビュー社 編集部「Diabetes Frontier」担当宛